

市が設置する街頭防犯カメラについて（議案第 58 号資料）

東京都は、強盗事件等の多発による都民の体感治安の悪化を受け、各自治体の防犯カメラ設置に要する経費を補助する「地域の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助金事業」について、令和 7・8 年度の 2 年間の時限措置として補助率を引き上げるほか、補助対象となる箇所として、道路に加え公園内を対象とすることとした。

市として早急に体感治安の悪化を防ぐ方策が必要と考え、令和 7 年度武蔵野市生活安全対策推進協議会において協議を行った。今年度、下記のとおり街頭防犯カメラの設置を進める。

記

1 防犯カメラ設置予定箇所について

街頭防犯カメラの設置箇所については、武蔵野警察署と検討を重ね、犯罪の未然防止が必要と思料される場所、逃走経路となる交差点及び駅ロータリー並びに過去に事件・事故が発生した箇所を中心に設置する。

○令和 7 年度設置場所（案）

・公園	10 カ所	13 台
・交差点	10 カ所	11 台
・駅ロータリー	3 カ所	11 台
・その他	4 カ所	5 台
合 計	27 カ所	40 台

2 予算措置

○武蔵野市街頭防犯カメラ設備設置事業

- ・歳入（15 款 都支出金 2 項 都補助金 1 目 総務費都補助金）
地域の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助金 11,400 千円
（対象事業費 35,002 千円 都負担割合 3/4、補助限度額 28.5 万円/1 台）
- ・歳出（2 款 総務費 1 項 総務管理費 13 目 生活安全対策費）
街頭防犯カメラ設備設置費 35,002 千円
その他経費（電気料、共架料他）140 千円 総事業費計 35,142 千円

※参考 街頭防犯カメラ設置の現状

- (1) 市が設置する防犯カメラ
市立小学校の通学路 60 台
繁華街である吉祥寺駅周辺 13 台 計 73 台
- (2) 商店街等の地域団体が設置する防犯カメラ 計 約 300 台

担当課 防災安全部安全対策課